

科目名 Subject	総合ブライダル学 General Study of Bridal Ceremony		教員名	青木 和子/佐藤 美奈子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1単位
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	◎	◎	◎
科目の概要	日本の婚礼は伝統的、民族的背景を持ち、地方の風習や影響を受けながら形成されてきました。ここでは、多様化する現代のブライダルの状況をふまえ、基礎知識と時代のニーズに則したブライダルのスタイルを幅広く総合的に学びます。欧米やアジアとの婚礼の違い、人生の中で最も輝く日の演出、現代の流行を意識した花嫁姿など婚礼の成り立ちや美容との関連性を理解することで、健常者・高齢者を問わないブライダルの非日常的要素の高い場面を具体的にイメージできる力を養います。 一部集中講義またはレポート提出に変更し、現場の体験を意識した形態となります。				
授業の目標	婚礼（ウエディング、ブライダル）への漠然としたイメージを業務内容や形式を通し細分化して学ぶことで、ウエディング、ブライダルをより明確に把握し、婚礼の意義や美容との関わりを理解し活用できる。また将来婚礼業務に関わることを想定し、接客のマナーやホスピタリティを自然に身に付け、適齢期から高齢化した婚礼においても美容の視点でお客様のための建設的な企画提案ができる。				
時間外学習 （予習・復習）	アソシエイトブライダルコーディネーター検定のための補講1回、検定1回 予習：次回の授業内容についてテキストの内容を確認する。 復習：各授業後、1時間程度の復習を行う。				
教科書・教材	教科書	ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダード〉			
	教材	テキストおよび、他プリントなど必要に応じて配布			
	使用設備・備品	筆記用具、ipad、総合ブライダル学専用のノートを用意すること			
	参考文献	和装の花嫁と列席者の装いバイブル、ブライダル用語辞典			
評価方法	平常点40％（主体的な授業参加度を重視する）、筆記試験30％、レポート30％				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。				
	学びを通じ、創造性や対人関係への気づきの成長を促す。				
履修上の注意	課外「ブライダルビューティアカデミー」の受講者は本科目を必ず選択、履修してください。またABC検定を受験することが前提です。（試験料別途）				
本科目履修と関連する資格	資格名	①アソシエイトブライダルコーディネーター（任意） ②ブライダルアーティスト（課外授業とリンク） ③パーソナルカラーアドバイザー（任意）			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	オリエンテーション (日本の結婚式の歴史と婚礼ビジネスを学ぶ)	結婚式の歴史、婚礼に関わる業務のチームワークを意識し述べることができる。	
第2回	ウエディングのスタイル① 日本の婚礼形式とその装い	神前式の形式とその意味を知り、その装いを理解し述べることができる。	
第3回	ウエディングのスタイル② 欧米の婚礼形式とその装い	キリスト教婚礼の形式を知り、その装いを理解し述べることができる。	
第4回	ブライダルトレンド	ブライダルのトレンドについて、ホテルブライダルの美容を理解し述べることができる。	予習 雑誌などで自分の好きなトレンドを探して写メしてくる
第5回	パーソナルカラーベーシック1	色の組み合わせを学び、似合う色を理解し選択することができる。	2回の受講を通してパーソナルカラー修了書を授与
第6回	パーソナルカラーベーシック2	お客様に似合う色を理解し選択することができる。	自分の似合う色を意識したメイクや服装をした画像を撮る
第7回	ブライダルのキャリア	就職に向けたブライダル業界の最新情報をキャッチし述べるができる。	ブライダル業界の会社を数社ピックアップしておく
第8回	フォーマルファッション ブライドとグルームの装い	ファッションを軸に、ウエディングドレスやメンズのコーディネートを理解し述べることができる。	洋装、和装の新婦の画像をみつめてくる
第9回	アジアブライダルサミット	アジアの婚礼を通して、伝統文化と婚礼のつながりを意識し述べることができる。	自国の婚礼とアジアの関連をレポートする
第10回	結納とプランニング	挙式のプランニングを理解し述べることができる。	
第11回	ブライダルの専門用語	ブライダルに関わる知識を学び専門用語を理解し実践することができる。	接客用語で会話をしてみる
第12回	テキスト総まとめ	ブライダルの知識を理論的に考え述べることができる。	テキストを一読してくる
第13回	知識の確認	婚礼を知識として理解し的確に解答できる。	テキストを熟読し事前勉強をしてくる
第14回	アソシエイトブライダルコーディネーター検定対策	職種技能検定3級を受験する知識が身につけ、試験に合格する。	配布されたプリント問題を解き、理解していない箇所は復習する
第15回	アソシエイトブライダルコーディネーター検定対策	職種技能検定3級を受験する知識が身につけ、試験に合格する。	